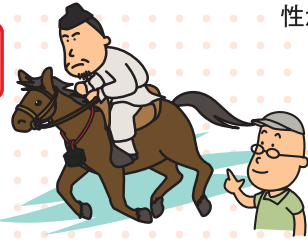


うまや 発掘された駅家

駅家とは現在でいう道の駅。30里（平均16km）ごとに置かれていました。当時の乗物は馬で、使者（駅使）は駅家に準備された馬（駅馬）を乗り継いで情報を伝達しました。因幡国の駅家には8匹ずつ、伯耆国の駅家には5匹ずつの馬が準備されていました。

駅家は役所や寺院と同じく瓦を葺いた、格式の高い建物が建っていたと考えられています。



駅使はほと
一日で
最大160kmも
疾走したと
言われているよ。

山陽道 布勢駅家（播磨国・兵庫県）の推定復元図（CG）（提供：北海道教育大学教授中村太一）

いし わき だい 石脇第3遺跡（湯梨浜町石脇）

古代山陰道のすぐそばで、大型の建物跡が見つっています。古瓦も多く出土し、周辺に「久塚」などの地名が残ることから伯耆国に置かれた「笏賀駅家」にあたる可能性があります。



古代山陰道のルートや構造、つくられた時期などまだまだ解明されていない謎が数多く残っています。「千里の道も一歩から」。今後の調査研究でそれらの謎を一つ一つ紐解いていきます！

特集 2

埋蔵文化財センター古代まつり

鳥取県埋蔵文化財センターでは、多くの方々に古代の体験をしていただくイベント「古代まつり」を毎年開催しています。好評いただいている「発掘体験」や「土器パズルタイムトライアル」コーナーなどのほか、毎年新しいイベントコーナーも企画しています。どのコーナーも、実際に出土した土器や石器などを元にしてしますので、知らないうちに古代の知識がアップするのは間違いなし！

さあ、夏休み、古代体験でタイムスリップしてみよう！

発掘体験



ミニチュア土器・土製品を実際に掘って探し当ててみよう！お宝発見できるかな？

土器パズルタイムトライアル



本物そっくりな土器パズル。形や文様をヒントに組み立てよう！目指せパズルマスター！

石器づくりステージ



旧石器人ショーゴが本物の黒曜石から石器を作り出すよ！古代の技術を目撃せよ！

弥生の漁師になろう！



青谷上寺地遺跡から出土したシカの角の銜を復元しました。獲物ねらって投げてみよう！

古代人なりきり記念撮影



弥生時代の貫頭衣を着て、弥生土器と一緒にハイ、チーズ！気分はもう弥生人！

夏休み自由研究



鳥取県の考古学は私たちにおまかせ！自由研究のお手伝いをいたします！

お知らせ

鳥取県埋蔵文化財センターでは、古代まつり以外にもいろいろな古代体験メニューを常時ご用意しています。学校はもちろん、ご家族や個人でもお気軽にお申し込みください。

火おこし体験 土器パズルタイムトライアル 弥生の漁師になろう！ 石器づくり など

ご案内

開催決定！

平成30年度鳥取県埋蔵文化財センター 古代まつり

とき ▶ 平成30年8月4日(土) 9:00~15:30

ばしょ ▶ 鳥取県埋蔵文化財センター (入場は15時まで)
(鳥取市国府町宮下1260)

くわしくは、ポスター、チラシ、鳥取県埋蔵文化財センターのホームページを要チェック！